

# おへたんけん 2024

3月19日(火) ~ 3月31日(日) @進修館

世界にはたくさんの中心があります。進修館も、あなたのおへそも世界の中心の一つです。おへそを持ち寄り、おへそが交わる、そんなおへそにまつわる13日間。



# へそたんけん 2024

## @進修館

【へそたんけんとは】進修館は世の中にあるたくさんの中心が交流する場所、すなわち「世界の中心」のひとつとなるように、との思いが込められ象設計集団が設計し1980年に開館しました。「へそたんけん」は、そんな進修館に集った表現者たちが、それぞれに大切にしている中心(=「おへそ」)を持ち寄り、思いっきり表現する企画です。

へそを見る

### 『へそ展』 3/19 ~ 3/31 10:00 ~ 18:00 2階ロビー

「's 本箱」  
利根川兼一

本を選ぶということは、その時のその人が何を見ているかと直結していると思う。その人が今まで積み上げてきた思考が所有している本から垣間見てみたい。

「万影集 編纂計畫」  
浅見俊哉

記憶はモノに宿る。日本に現存する最古の和歌集「万葉集」にちなんで、様々な地域で出会った人たちのモノに宿る記憶を残し記録していきます。

「Guuu\_guu」  
堤 直人

地に向けると人の文字に見えてくる。人がいっぱい。人と人でつながっている。宮と宮をつなげるのは・・・どこに展示しているのか探してください。

「書架」  
DamaDamTal

読み終えた本は知識というより記憶としてわたしのへその奥に沈んでいく。その記憶は川底の石ころにも似て、時々拾い上げては眺めてみる。

「進修館をアルバムにする 2020」〈動画上映〉  
日本工業大学建築学科 勝木祐仁研究室

進修館で撮影された写真を宮代町にお住まいの方などから集め、写真の中の人物の等身大パネルを制作し、それらを撮影された地点に展示する取り組みです。進修館において一人ひとりが固有の時間を過ごしたことや、多くの人々の記憶が留められていることを空間展示によって表現することを試みました。

3/21 (木)・3/28 (木)・3/31 (日)  
各日程 11:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 14:00 集合：2階ロビー

浅見俊哉『万影集 編纂計畫』ワークショップ

自分の記憶の品を持参してください。そのモノに宿る記憶を感光紙に焼き付けて記録するワークショップです。カメラを使わずに太陽光と感光紙を用いて写真を撮る作品制作で、感光面の「日焼け」が写真であるという原理がシンプルに体験出来ます。光による影の生まれ方や、感光紙に映像が焼き付く時間を愉しみながら作品制作をしましょう！

材料費：¥500 制作時間：約30分~45分 対象年齢：小学生以上(10歳未満は保護者同伴)



※予約優先

へそを残す

3/23 (土) 13:00 ~ 16:00 集合：2階ロビー

DamaDamTal 身体表現ワークショップ『ダマダムタルを募集します』

寝ている時に見る夢が気になる、おへそが気になる、進修館が気になる、以上のどれかか該当する12歳から112歳の方ならどなたでもご参加いただけます。ワークショップの後は17時から皆でパフォーマンスをお披露目します！ 参加費：¥3,000



※予約優先

へそで遊ぶ

3/23 (土) 17:00 ~ 18:00 2階ロビー他、各所

ダマダムタル パフォーマンス『あいまいもこ』

当日ワークショップ参加した皆さんとDamaDamTalによる即興パフォーマンス！(予約不要・投げ銭制)



へそたんけん2023より photo by Shunya Asami

## 宮代町立コミュニティセンター進修館

埼玉県南埼玉郡宮代町笠原 1-1-1 (東武動物公園駅 西口から徒歩5分)

主催：へそ計画 共催：宮代町立コミュニティセンター進修館

お問い合わせ：0480-33-3846 (進修館)

浅見俊哉

堤 直人

利根川兼一

DamaDamTal

2024

同時開催 進修館オープンカレッジ「進修館をアートで彩る」

~デザイン性の高い進修館を会場にアート活動をするを考えよう~ オープニングセッション

3/20 (水・祝) 14:30 ~ 16:00 2階ロビー 定員：50名(先着順) 参加費：無料 お申し込み：進修館

第1部「進修館のデザインについて」お話し会 お話し：西尾貞臣氏(元象設計集団 アトリエ修羅)

第2部 トークセッション「進修館×アートの可能性」西尾貞臣、浅見俊哉(へそ計画)



↑ご予約・詳細

へそを聴く